

〔シャシ電子制御装置〕(第三版—訂正表 1 号)

変更頁	変更行又は図	変更内容	
106 頁	下から 2 行目	傍線部分を削除し、	直進時及び路面反力のトーション・バーのねじれがなし～
	下から 1 行目	網掛け部分のように 訂正	ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～
	図 1-42-(2)	図中の破線を削除	
107 頁	上から 1 行目中盤 ～4 行目まで	全て削除	図の実線で示す電圧特性は、～ CW 側では急上昇し、CCW 側では急下降する。
108 頁	図 1-46-(2)	図中の破線を削除	
109 頁	図 1-48	図中の破線を削除	
111 頁	下から 6～5 行目	傍線部分を削除し、 網掛け部分のように 訂正	図 1-52-(2) のように直進時及び路面反力のトーション・バーのねじれがなし(なしに近い状態) の場合には、中立(N)位置の half 電圧(センタ位置) を出力する。ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～
	下から 4 行目後半 ～1 行目まで	全て削除	図の実線で示す電圧特性は、～ 信号電圧は、CW 側では急上昇し、CCW 側では急下降する。
	図 1-54-(2)	図中の破線を削除	
113 頁	図 1-58-(2)	図中の破線を削除	
114 頁	図 1-60	図中の破線を削除	
116 頁	下から 8 行目	傍線部分を削除し、	図 1-66-(2) のように直進時などの路面反力の及びトーション・バーのねじれがなし(なしに近い状態) の場合には、～
	下から 7～6 行目	網掛け部分のように 訂正	ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～